

令和5年 千葉市議会第4回定例会



議員 和彦 段木 議場自席にて

令和5年最後の議会となる「令和5年 第4回定例会」は、11月29日(水)開会となりました。初日は、議場にて諸般の報告の後、会期決定の件、議案第131号から第153号及び発議第9号上程(提案理由説明)、請願第8号の委員会付託が行われ、散会となり、各会派に分かれての議案研究が行われました。

12月4日(月)には議案質疑が行われ、常任委員会付託となり、翌5日(火)には5常任委員会による議案・発議・請願の審査(内容については別項に掲載)が行われました。7日(木)・8日(金)は代表質問で5会派による代表質問が行われ、11日(月)からは一般質問が始まり、15日(金)まで31人が登壇いたしました。私も11日に登壇し、「アントレプレナーシップ教育の推進について」「花見川区の諸問題について」「園生町柏井町線の整備について」(内容については別項に掲載)を取り上げました。

また、15日(金)には追加議案が提出され、本会議散会后、常任委員会による追加議案の審査が行われました。

最終日の18日(月)は、各委員長報告・討論・採決、追加議案審議、発議審議(発議第10号(第12号)、最後に神谷市長からの発言があり閉会となりました。

元気発信！花見川！

【主な役職】 立憲民主党千葉県総支部連合会副幹事長 防災・減災対策調査特別委員会委員長 教育未来委員会委員 民生委員推薦会委員 花見川区地区保護司 花見川こうやまき自治会会長 花見川中学校評議員 花見川小学校評議員

かず ひこ

だんぎ和彦

市議会 レポート

「一般質問について」

今定例会の市政に関する一般質問では、通告項目を「1. アントレプレナーシップ教育の推進について」「2. 里親について」「3. 花見川区の諸問題について」(1)園生町柏井町線の整備について」として、12月11日(月)に登壇し、一問一答(2回目から)で行わせていただきました。

1. アントレプレナーシップ教育の推進について

本市においては、未来の千葉を担う子どもたちのアントレプレナーシップ(起業家精神)の喚起・涵養を推進するため設立された、「ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム」によりプロジェクトが進められております。

その取り組み状況と成果及び今後の取り組み、他部局との連携、教育委員会としてはどのように関わり今後どのような位置づけで取り組むのかについて伺い、経済農政部からは、従来の「西千葉子ども起業塾」に加え、実行委員会方式で運営している「夏休みお仕事感動体験」や動物公園との連携企画で昨年度から実施している「CHIBA ZOOTUBE プロジェクト」、さらに教育委員会と連携した出前授業などを行っており、今後もコンテンツ開発に努めること、教育委員会からは、アントレプレナーシップ事

業の周知・参加促進や教職員研修を実施しており、本年度策定を目指している「キャリア教育新基本方針」にアントレプレナーシップ教育の位置づけを示し、各学校に周知していく旨のご答弁をいただきました。

2. 里親について

令和5年10月14日(土)千葉県教育会館において開催された「千葉県里親大会2023」にみなんでつくるこども笑顔」に参加したことをきっかけに取り上げさせていただきました。

さらに、本市の里親制度の充実を期し、現状と課題、フォスタリング機関の方向性、周知活動やイベントについて、今後の進め方等について伺い、課題としては社会的養護が必要な子どもの養育には、より専門性が求められることや実親の同意を得る難しさ等があり、フォスタリング機関における支援内容の充実、周知のためのパネル展示や里親家庭の体験談を聞くイベントの開催、今後は里親サロンや里子交流事業の開催による里親家庭の孤立化防止、研修機会を増やすことによる養育技術の向上等、必要な支援の充実に取り組みたい旨のご答弁をいただきました。

園生町柏井町線の未整備区間の整備について取り上げました。地域住民の皆様からも整備のご要望が多い道路ですが、現状の認識と整備内容、隣接する市道横戸78号線との接続、進捗状況と今後の予定について伺い、地域の皆様にとって日常生活に欠かせないルートであり通学路であることから、安全性の向上や交通の整流化を図るため整備の必要性があると認識しており柏井小学校前交差点から八千代市境までを整備すること、市道横戸78号線と交わる交差点の整備を考えていること、千葉県公安委員会との協議や、今後は測量・用地取得に着手すること等についてご答弁いただきました。

また、道路整備にあたっては、八千代市との連携、警察との綿密な協議、道路整備にかかる個々の家への誠意を持った対応等を要望し、可能であれば民地にかからないような計画変更も視野に入れていただきたいと思いますようお願いいたします。



柏井小学校前交差点から八千代市境方面

発行責任者 千葉市議会議員 段木和彦

発行所 花見川区花島町43018

TEL 043(2558)0958

FAX 043(2886)9312

携帯 060-232513989

E-mail: dangi.s@coda.ocn.ne.jp

今定例会の当初議案について

今定例会においては、当初議案として補正予算議案7件、条例議案8件、一般議案8件の計23件のほか、議員提出の発議1件、請願が1件提出されました。補正予算議案のうち、議案第131号・第132号は、令和5年9月の台風13号による被害を受けた農業施設及び農業集落排水施設の復旧、並びに農業者への支援を速やかに実施するための専決処分です。また、議案

第133号から第137号までは、国庫補助金の決定に伴う学校施設の環境整備に係る経費や、専決処分でも触れた台風13号による被害を踏まえた浸水・冠水対策に係る経費のほか、物価高騰への対応に係る経費などを計上したものであり、その他、公共工事の施工時期の平準化に係る債務負担行為などを計上したものです。条例議案は、公文書等管理条

今定例会の追加議案について

今定例会において、追加議案として補正予算・条例議案及び人事案件が上程されました。

追加補正として提出された議案は、国の経済対策の決定に伴い、低所得世帯に対して1世帯当たり7万円が給付される重点支援給付金のほか、本市独自の物価高騰への対応として、中小企業者エネルギー価格等高騰対策や高齢者・保育施設の光熱費負担軽減のために追加支給される支援金、公共交通事業者による燃料費高騰による負担増に対する支援金給付や商店街街路灯・防犯街灯補助が計上されました。また、防災・減災、国土強靱化等の推進として、下水道施設の耐震化のほか、道路や河川の整備に係る経費などを計上いたしました。

補正予算の規模は、一般会計100億5,400万円・特別会計14億4,900万円の計115億300万円で、補正後には一般会計5,151億4,300万円・特別会計4,361億2,700万円で、計9,512億7,000万円となりました。

条例議案につきましては、戸籍法の一部改正により戸籍証明等を本籍地以外で取得できることや、戸籍電子証明書提供用識別符号等通知書等の交付を新たに行うこととなることから、対象となる手数料を規定に追加すること及び規定の整備を行う「千葉市証明等手数料条例の一部改正について」、人事案件は人事委員会委員の選任及び人権擁護委員の推薦で、すべての追加議案は可決・同意されました。

例の制定、子どもの医療費の助成に関する条例、中等教育学校設置条例空家等及び空地の対策の推進に関する条例ほかの、一部改正についてであり、一般議案は、当せん金付証券の発売額について、和解について、議決事件の一部変更についてのほか本市施設の指定管理者の指定についてとなっております。

専決処分である議案第131号及び第132号は承認、議案第133号から第153号までの補正予算議案・条例議案・一般議案はすべて可決、発議第9号は否決、請願第8号は不採択となりました。

花見川区の諸問題について

1. JR新検見川駅南口ロータリーに接続する駅前道路の整備について

JR新検見川駅南口ロータリーに接続する南花園1号線で道路工事が行われており、現在は駅側の歩道と車道の改良が進められております。この改良工事に関しては、夏祭りの際に畑町東部自治会役員の方々からご要望をいただいたの対応でしたが、その後、ロータリー出口信号停止線あたりにもアスファルトの路面に起伏があり、その補修についても、重ねて花見川・稲毛土木事務所に要望させていただきます。

2. 長作市民の森の整備について

地元自治会からのご要望もあり、長作市民の森



JR新検見川駅南口ロータリー



長作市民の森

がある樹木の伐採を予定しています。皆様の地域でお困りことはございませんか？地域の課題を皆様とともに考え、解決に向け提案させていただきます。だんぎ和彦事務所では、ご意見・ご相談をお待ちしております。

千葉開府900年900日前 カウントダウンセレモニー



令和5年第4回定例会中の12月14日(日)17:15～、市役所1階・市民ヴォイド(イベントスペース)において「千葉開府900年900日前カウントダウンセレモニー」が開催されました。

神谷市長より「千葉の街を開いた千葉一族からの学びを活かし、より豊かな未来につなげていけるよう、ひとつづくり・文化づくりを進めていく。市民の皆さんと共に900年の節目で街の歴史を振り返り、これからの街の歩みに一緒に取り組んでいきたい。」とのご挨拶があり、その後、近隣小学校の子どもたちがカウントダウンボードの除幕を行いました。

続いて、代表児童が「これからの千葉市が心温かな愛される街になりますように。」と千葉市への思いを発表した後、児童がそれぞれ思いを書いたメッセージをボードに貼り付けました。また、会場において千葉市消防音楽隊によるクリスマスコンサートも行われました。

カウントダウンボードは2026年6月1日まで設置されるとのことです。



千葉開府900年900日前カウントダウンセレモニー